



2025年度スタート ～グランドデザインをもとに～

令和7年度の小・中学校の生活がスタートしました。今年度も全校でコミュニティ・スクールを展開していきます。その様子を、この「つ・な・ぐ 2025」で保護者や地域の皆様にお伝えしていきます。引き続きよろしくお願いいたします。

早い学校では、4月22日から、第1回学校運営協議会が開催されています。多くの学校はこの5月に実施される予定です。

この第1回学校運営協議会では、改めて各学校運営協議会の委員への任命書の受け渡し、また、今年度の諸計画の確認などが行われます。そしてメインとなるのは、昨年度、各学校運営協議会で話し合い、全委員さん方から【承認】をいただいた、学校の【基本方針】の確認です。学校の教育目標や「目指す児童生徒像」、目標達成のための重点項目などの【基本方針】を含み、今年度1年間の学校教育の方向性を示したのが【グランドデザイン】と呼ぶものです。

この【グランドデザイン】は、かつては学校長が自分の教育理念をもとに、それまでの学校教育の実績や課題、児童生徒や地域の特性、そして学校に求められている新たな取組などを総合的にまとめ、教頭先生や他の先生方との相談・協議を経て作成していたものです。しかし、コミュニティ・スクールが導入されると、この【グランドデザイン】の中核を成す【基本方針】は、学校長が作成した原案を学校運営協議会で話し合い、他の委員さんが【承認】しないと完成されないことになりました。取手市でも、昨年度全ての学校でこの【基本方針】に関する協議がなされ、リニューアルされた【グランドデザイン】が出来上がっていきました。第1回目の協議会では、この【グランドデザイン】をもとに、校長から1年間の取組について説明がされます。特徴的な【グランドデザイン】のいくつかを以下、ご紹介します（詳しくは各学校のHPで）。

取手市立桜が丘小学校 令和7年度グランドデザイン

咲き誇れ 思いやりの桜、伝えよう 感謝のありがとう
～互いの声を聴き合う 桜っ子の育成～

【めざす学校のすがた】
児童教育目標
茨城県学校教育指針
取手市教育基本計画

【めざす児童のすがた】
児童がまんがく、笑顔あふれる学校
チームで児童に寄り添う学校
安全・安心で楽しい学校

【めざす児童のすがた】
「相手思いやる 心豊かな児童」
感謝の気持ちをもて込める児童
「相手の話をじっくり聴き取る児童」

くんぐんプラン
まごころプラン
のびのびプラン

【めざす教員像】
1 子どもを大切にできる教師
2 わかるとともに育めることができる教師
3 チームワークを大切にできる教師

【めざす学校像】
1 安心して学ぶことができる学校
2 一人一人がよさを発揮できる学校
3 地域のよさを生かした活気ある学校

【めざす地域像】
1 安心・安全な地域
2 子どもと積極的に関わる地域
3 学校と連携・協働し、応援する地域

<桜が丘小学校>

令和7年度 取手市立永山小学校グランドデザイン

学校教育目標
自ら考え行動できる児童の育成

【本年度の目標】
児童一人一人のよさをみんなで伸ばす
【スローガン】一歩前進 みんな笑顔

【めざす教員像】
1 子どもの成長を促すことができる教師
2 一人一人のよさを伸ばすことができる教師
3 チームワークを大切にできる教師

【めざす学校像】
1 安心して学ぶことができる学校
2 一人一人がよさを発揮できる学校
3 地域のよさを生かした活気ある学校

【めざす地域像】
1 安心・安全な地域
2 子どもと積極的に関わる地域
3 学校と連携・協働し、応援する地域

<永山小学校>

令和7年度 宮和田小学校グランドデザイン

茨城県教育目標
ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかそう
どうぶつや自然を大切にする
たくましく生きる力を養う
心を豊かにし、協力しあう力を育てる

取手市の学校教育
一人一人のよさを伸ばす
学校教育の充実
家庭や地域と連携・協働する開かれた学校

宮和田小学校の伝統
【めざす児童像】
あこがれの子
やまのこ
あはれの子
あはれの子
あはれの子
あはれの子

学校教育目標
一人ひとりが目標を持ち、
チャレンジできる子を育てる

【令和7年度 組織目標】
○生徒が主語となる主体的な活動を取り入れ、生徒自らができることを増やす学校づくり
○チーム藤南として、教師の専門性や地域の教育力を生かした教育活動の充実

【令和7年度 組織目標】
○生徒が主語となる主体的な活動を取り入れ、生徒自らができることを増やす学校づくり
○チーム藤南として、教師の専門性や地域の教育力を生かした教育活動の充実

【生徒会活動の活性化】生徒の自主的・主体的活動の推進 ○令和7年度 目標 【Go! TryAngle】

【めざす教員像】
○興味関心を広げ自ら課題意識をもてる授業づくり（インプット）
○考えを広げる場（アウトプット）
○まとめ、振り返りの重視

【めざす保護者像】
○生徒を預守り、応援できる保護者
○生徒の意見を受け止め、ともに考える保護者
○学校と関わり協力できる保護者

【めざす地域像】
○安心・安全な地域
○生徒が育まれる地域
○教育活動に協力できる地域

<宮和田小学校>

令和7年度取手市立藤代南中学校グランドデザイン

目指す学校像
○生徒が主語となる主体的な活動を取り入れ、生徒自らができることを増やす学校づくり
○チーム藤南として、教師の専門性や地域の教育力を生かした教育活動の充実

目指す生徒像
○主体的に学びに取り組み生徒
○自ら課題を見つけ、よりよい解決策を考え出せる生徒
○自分のよさを伸ばせる生徒

教育目標（令和7年～9年度）
できるを叶える 藤代南中

【令和7年度 組織目標】
○生徒が主語となる主体的な活動を取り入れ、生徒自らができることを増やす学校づくり
○チーム藤南として、教師の専門性や地域の教育力を生かした教育活動の充実

【令和7年度 組織目標】
○生徒が主語となる主体的な活動を取り入れ、生徒自らができることを増やす学校づくり
○チーム藤南として、教師の専門性や地域の教育力を生かした教育活動の充実

【生徒会活動の活性化】生徒の自主的・主体的活動の推進 ○令和7年度 目標 【Go! TryAngle】

【めざす教員像】
○興味関心を広げ自ら課題意識をもてる授業づくり（インプット）
○考えを広げる場（アウトプット）
○まとめ、振り返りの重視

【めざす保護者像】
○生徒を預守り、応援できる保護者
○生徒の意見を受け止め、ともに考える保護者
○学校と関わり協力できる保護者

【めざす地域像】
○安心・安全な地域
○生徒が育まれる地域
○教育活動に協力できる地域

<藤代南中学校>

学校と地域がいっしょになって児童生徒の成長のために取り組む「地域学校協働活動」。コミュニティ・スクール2年目以降の学校・学区にとって、この取組をどのように推進するか、どうスタートさせるかという点は、重要な課題であり、学校運営協議会における中心的な論点となってきます。ここでは、今年度この「地域学校協働活動」を展開しているいくつかの学校の取組を紹介します！

5年生田植え体験

今年で6年目となる、久賀小学校のお住まいの元校長先生のおかげで、保護者のボランティアの方も参加し、



久賀小学校

5年生たちによる「田植え体験」。地域に今年も無事に実施できました。今年度は子供たちと稲を植えていただきました。



進んでいきます！

子どもフェス協力

5月25日に行われる、戸頭町会が中学校生徒会の2・3年生たちが、に協力しました。当日も2年生の有



戸頭中生徒会

主催の「子どもフェスティバル」。戸頭フェスティバルで行う催し物の企画立案志が運営のお手伝いに行く予定です。



地域学校協働活動

見守りスタート

昨年度から、児童の登下校の見守りを地域にお願いしたいと、話し合いをしてきた桜が丘小学校。募集に応じて協力を申し出てくださいました保護者と地域住民の方による見守りがスタートしました。「ありがとうございます！」という、子どもたちの感謝の言葉も聞かれました。



桜が丘小学校